

広島城

被爆80周年記念・天守閉城カウントダウン企画展

「広島城と基のまち」^{もとい}

- 内容／戦後復興とともに目まぐるしく変貌を遂げてきた広島開基の地、基町。その中心にそびえる広島城天守がまもなく閉城します。本展では、広島城築城にはじまり、この地がどのように移り変わっていったのか、その変遷をたどります。
- 期 間／開催中～10月19日(日)



- 場 所／広島城天守閣第四層企画展示室

*当館学芸員による展示ガイドを行います。 日時／日曜日の①11:00～②14:00～(各回15分程度)

【開館時間】9:00～18:00(入館は閉館30分前まで)※5/1(木)、2(金)および土日祝は19:00閉館(5～8月) 休館日:なし
広島市中区基町21番1号 TEL082(221)7512 FAX082(221)7519 <https://hiroshimacastle.jp/>

ヌマジ交通ミュージアム (広島市交通科学館)

広島市安佐南区長楽寺二丁目12番2号
TEL082(878)6211(代)
<https://www.vehicle.city.hiroshima.jp/>

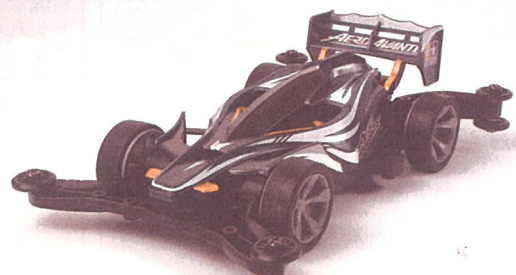
開館30周年記念事業 令和7年 春季企画展 「時代を駆けるミニ四駆」

○1982年の発売開始から40年以上にわたって愛されてきた自動車模型「ミニ四駆」の歴史と仕組みを実物とともに紹介します。

【主な展示内容(予定)】

- (1)歴代の主要なミニ四駆 (2)ミニ四駆のパッケージアート
- (3)ミニ四駆のあゆみや仕組みの解説パネル
- (4)ミニ四駆体験コーナー

- 会 期／開催中～5月6日(火・振休)
- 場 所／2階特別展示室ほか
- 開館時間／9:00～17:00(入場は16:30まで)
- 会期中の休館日／毎週月曜日(5/5を除く)



エアロ アバンテ
©TAMIYA ミニ四駆は株式会社タミヤの登録商標です



広島市郷土資料館

HIROSHIMA CITY MUSEUM OF HISTORY AND TRADITIONAL CRAFTS

企画展「図面で見える宇品陸軍糧秣支廠」

- 内 容／広島市郷土資料館の建物は、旧宇品陸軍糧秣支廠の缶詰工場でした。本展では、缶詰工場・事務所棟といった建物や設備をはじめ、使用されていた道具、什器類などを近年収蔵した図書類から新たにわかってきたかつての姿を垣間みます。
- 会 期／開催中～5月6日(火・振休) ※5月4日(日)14時から展示ガイドを行います。

郷土資料館・ヌマジ交通ミュージアム連携企画展

企画展「広島駅のいまむかし 路面電車が乗り入れた」

- 内 容／広島市南区にある広島駅は、今年新駅ビルの開業によって路面電車が2階に乗り入れ、新しい技術も導入されるなど注目されています。広島駅の歴史を、路面電車を中心に紹介します。
- 会 期／5月17日(土)～7月6日(日) ※会期中の日曜日14時から展示ガイドを行います。



広島駅絵葉書(個人蔵)

- 展示場所／2階企画展示室 ● 開館時間／9:00～17:00 (入館は16:30まで)
 - 5月の休館日／毎週月曜日(5/5を除く)、7日(水)、8日(木)、9日(金)、13日(火)
- 広島市南区宇品御幸二丁目6-20 TEL(082)253-6771 FAX(082)253-6772 ホームページ <http://www.cf.city.hiroshima.jp/kyodo/>
広島市郷土資料館公式SNS(Facebook、Instagram、X。アカウント名はhiroshimakyodo)で見どころなどを配信中!ぜひフォロー!

☆利用方法／「広島市文化施設無料観覧券」を窓口でお渡しください。無料でご利用いただけます。(一人1回利用につき1枚限り有効です。)

☆対 象／会員と同居家族 ☆注意事項／必ず事業所番号・会員番号・会員氏名をご記入の上、ご利用ください。

♥上記同様に、「広島市江波山気象館」も「広島市文化施設無料観覧券」で無料観覧いただけます!